

新しい市の 男女平等参画社会は このように形成したい

男女平等を進めるプランづくりがはじまりました

西東京市男女平等参画推進委員会は、15人の委員で構成され(表参照)、任期は2年ですが、委員会組織はプラン作成後も引き続き、計画が行政内部でどのように取り組まれ実行されているかチェックし、必要な助言を行うように位置づけています。

新しい計画は、地域の実情を少しでも承知されている市民の中から、と、市民公募の5人の委員を含めて、市内在住の10人の方々に委員をお願いしました。来年一月には意識調査を予定しています。

他の委員会同様、会議は原則公開ホームページや情報公開コーナーで要点を記録した会議録を、ご覧になることができます。

氏名	構成	専門・役職・住まい
赤石千衣子	学識経験者	ジャーナリスト
石井 朝子	学識経験者	心理学者
中村 真人	学識経験者	社会学者
西山恵美子	学識経験者	女性問題研究者
淵脇みどり	学識経験者	弁護士
堀口 悦子	学識経験者	女性学者
今城 雅隆	関係機関	国分寺労政事務所長
佐藤 希恵	関係機関	多摩小平保健所保健師
田口 康之	関係機関	保谷中学校長
名古屋栄司	関係機関	西東京青年会議所理事長
岩西 健二	市民	谷戸町
加藤 光大	市民	泉町
神島由紀子	市民	富士町
高橋由美子	市民	保谷町
角田とよ子	市民	谷戸町

新市が実質的にスタートして1年半、市の施策の中心となる様々な計画づくりが全庁的に進められています。男女平等参画推進施策についても、7月9日、西東京市男女平等参画推進委員会が設置され、西東京市における男女平等参画のあり方について、検討が進められます。

「性差別と暴力 続・性の法律学」

角田由紀子 著 / 有斐閣 1700円



弁護士の立場から、性差別と暴力のない社会を目指す。1991年に、著者が『性の法律学』を出版してからの10年間、この問題に対する社会的関心は、急速に高まりつつあると言う。今回、新たに“ポルノグラフィと女性の人権”という章を加えたのは、女性側から厳正に見ていけば、根元を同じくする性差別と暴力が、無数にあることを示す試みである。

子ども虐待ドキュメンタリー「凍りついた瞳」

ささやなえ 著 / 椎名篤子 原作 / 集英社 1270円



原作は医療現場を中心に医師や保健師の方たち取材して書かれた「親になるほど難しいことはない」(講談社)である。この作品を読んだ著者が使命感に突き動かされ、漫画というメディアを使って多くの人に訴えたく描いた作品。虐待による表情のない冷たい目、医学用語で「凍りついた凝視」と呼んでいる。

「平安朝の女と男 貴族と庶民の性と愛」

服藤早苗 著 / 中公新書 700円



平安時代に書かれた史料にそって、男女の性愛関係を軸に、出会い、結婚、夫婦関係と様々な視点から男女の不等等を解説している。経済的に弱い女性は、男性の言葉に従わなければならなかったなど、現代にも通じる話がたくさん挙げられている。男女間の深い溝はすでにこの頃から存在していたことを思い知らされる一冊。

編集後記

体験を通じて、男女平等参画社会のあり方を探りたいと思っています。男性としては当然としてきた見方や考え方を、21世紀に向けて、洗い直す必要を痛感しています。(會田隆昭)

途中参加で、編集委員の方々にご迷惑を掛けました。平和であるからこそ語られる男女の自立、差別等、もっと自分を大切に、未来ある子どもたちを大切に。(小山陽子)

言葉の成立や解釈を調べると、男性優位・女性軽視の社会思想が浮き彫りとなる。言葉は時代の知性。無自覚に差別的用語を次世代に伝えてはならない。(齋藤三枝子)

何気ない毎日の中に、男女の不等等は必ず存在する。それを当たり前と捉えるのではなく、問題として考える必要があるのではないかと感じた。(鹿間玲子)

第三子が成人し、親業を卒業。それぞれ社会人となり、家庭を持つとすると、ジェンダーにぶつかり闘いの中にいる。生きることは闘うこと。(新宮洋子)

コミュニケーションの大切さを再確認！男女間、親子間、友人間等、ボタンをひとつ掛け違える。掛け違えたボタンは元に戻す。それが簡単にはできない。(橋本典子)



VOL.3 2002年9月

企画・編集 エガール編集委員会
発行 西東京市市民生活部生活文化課
男女平等推進係
〒188 0011 東京都西東京市田無町4 15 11
西東京市民会館内
(電話) 0424 50 0055
(FAX) 0424 50 0050
デザイン・印刷 / コロニー東村山印刷所

ご意見、ご感想をお寄せください。